

2011年6月16日

各 位



道路直下に適応可能な樹脂製貯留浸透槽の構造材 『アクアロード』建設技術審査証明取得について

今般、(当社商品名)「アクアロード」に関し、「道路地下に適用可能な樹脂製貯留浸透槽の構造部材」として、財団法人土木研究センターより「建設技術審査証明」(建技審証第1012号)を2011年3月22日取得し、授与されましたのでご報告いたします。



近年、全国的にいわゆる“ゲリラ豪雨”と呼ばれる集中豪雨の発生が増加傾向にあり、土砂崩壊・道路冠水・家屋浸水等により社会生活に被害がもたらされています。

一方、「発生後対策」としては河川断面の拡大、分水路建設、大型調節池の建設といった豪雨発生時の対策が進められています。しかしながら、都市部では建設に必要な用地確保が困難であること、稼働までに時間を要すること、建設費用が大きいことなどによって、早期に対策が進んでいない状況にあります。

こうした背景を受け、浅深度地下を利用し比較的小規模であるが有効な場所に設置し、集中豪雨による冠水を防止する雨水貯留浸透技術として「アクアロード」を開発いたしました。

本製品は道路地下への設置が可能な構造部材であり、建設技術審査証明の取得により近年の“ゲリラ豪雨”対策に有効な工法として、今後更に拡販してまいります。



※建設技術審査証明とは、

建設技術審査証明は、民間において研究・開発された技術を建設事業に適正に反映され、新技術の建設技術水準の向上を計ることを目的とした制度です。

この制度の運営に当たっては、審査証明技術について学識経験者及び土木研究センターの専門技術者による「審査証明委員会」を設け、開発の趣旨、開発目標および技術内容、既存の技術との対比、実績等について審査を行い、使用現場の適正判断を容易にして、技術の早期普及を図っています。

財団法人土木研究センター(<http://www.pwrc.or.jp/shinsa.html>)より抜粋。

以 上

<お問い合わせ先>

積水化成工業株式会社 東京総務グループ(広報)

TEL03-3347-9615 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp